



ニュースリリース
各位

平成 29 年 11 月 20 日
スマートソーラー株式会社

『熊本県山鹿市における熊本山鹿ソーラーパーク B 太陽光発電所の建設開始のお知らせ』

この度、スマートソーラー株式会社（東京本社：東京都中央区、代表取締役社長：手塚博文、以下当社）は、熊本県山鹿市で開発を推進している熊本山鹿ソーラーパークBの安全祈願祭を、11月15日に山鹿市・和水町の役職者をはじめとする地元関係者、工事関係者の参列のもと執り行い、建設工事を開始しました。

熊本山鹿ソーラーパークBは、3年半の歳月をかけて開発してきた熊本県最大級となる熊本山鹿A・B・C・D発電所の合計53MWの発電所建設計画の一つであり、2018年6月に完工しFITにて売電を開始する予定です。

本発電所は、合同会社SS山鹿Bが、三井ファイナンス&リース株式会社よりリース方式にて資金調達し、プロジェクトを構築しました。

スマートソーラー株式会社は、全国各地に30カ所、合計205MWを超えるメガソーラー発電所を開発から設計・調達・建設監理、O&Mまで行っています。既に15カ所（28MW）の発電所を建設・稼働し、10カ所（117.5MW）を建設中です。その内、自社所有の発電所は4カ所（5MW）、出資発電所は7カ所（130MW）となります。

□本発電所の特長

- ① 本発電所は、高効率単結晶太陽電池モジュール310W・合計8,277枚（2.56MW）をアレイフィールド各所に分散設置し、太陽電池への影・方位・傾斜角のばらつきに伴うロスを最小化する為に分散型PCS（40kW）を採用しました。
- ② 自社開発の3次元架台「スマートアレイ」により、造成を最小限にし、地形に合わせ3カ所にパネルを分散設置しました。
- ③ また、保守管理を高度化する為に、遠隔にてI-Vカーブを測定・監視するシステムを構築しています。

地球温暖化防止と持続可能な社会の構築は、世界の国々の喫緊の課題です。太陽光発電は、その課題を解決し、我が国のエネルギー自給率を高める地域エネルギーです。今後は、分散型・蓄電式太陽光発電システムを核としたスマートシティ社会へ進むものと考え、その技術開発に挑戦していきます。



(図上：熊本山鹿ソーラーパークB完成図)



(写真上：安全祈願祭)

◆メガソーラー発電所の概要

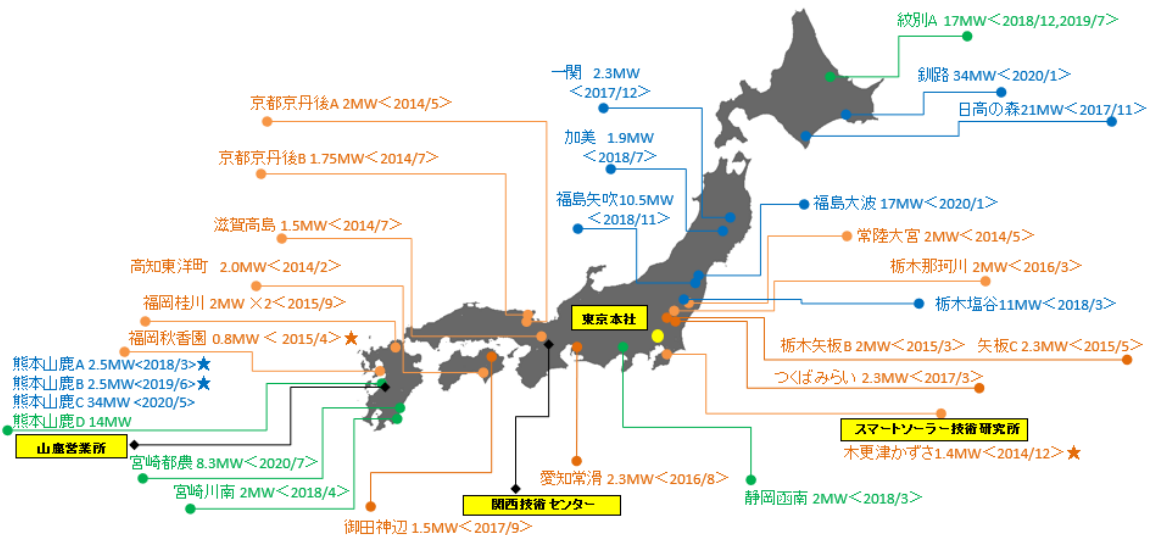
【事業主/レッサー】	合同会社SS山鹿B
【レッシー】	三井住友ファイナンス&リース株式会社
【リース期間】	15年間
【発電所名】	熊本山鹿ソーラーパークB
【最大出力】	1,960kW (太陽電池パネル設置容量: 2,565kW)
【年間予想発電電力量】	約279.8万kWh (一般家庭8,745世帯相当の年間消費電力量)
【買取価格】	36円/kWh (消費税含まず)
【売電開始】	2018年6月
【環境貢献】	石油削減効果635.2kℓ/年, 二酸化炭素削減効果(1,553.1t-CO2/年)

◆発電事業者

社名	合同会社SS山鹿B 代表社員 スマートソーラー株式会社 職務執行者 手塚博文
所在地	東京都中央区日本橋兜町13番地1号

◆開発・プロジェクトマネジメント

社名	スマートソーラー株式会社
所在地	□東京本社: 東京都中央区日本橋兜町13番地1号 TEL: 03-5623-2345 □スマートソーラー技術研究所: 千葉県木更津市かずさ鎌足三丁目9番地1 □関西技術センター 京都府京都市下京区立売西町60番地 日本生命四条ビル8階
事業概要	(1) 大規模太陽光発電所事業 (2) スマートシティ・スマートコミュニティ事業 (3) 住宅用太陽光発電事業
URL	http://www.smartsolar.co.jp



【図：メガソーラー実績】 ■完成済 15カ所 ■建設中 10カ所 ■開発準備中 5カ所

◆報道機関各位。お問合せはこちらまで。

スマートソーラー株式会社 広報宣伝部 [担当：手塚亮史]
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町13番1号 兜町偕成ビル別館8階
電話 03-5623-2345 rtezuka@smartsolar.co.jp